

31 空手道競技 実施要項

- 1 主 催 大分県高等学校体育連盟、大分県教育委員会
- 2 期 日 令和2年**7月11日(土)** 8:30 監督審判会議 9:00 開会式 9:20 競技開始
- 3 場 所 杵築市文化体育館(杵築市本庄2005) [監督審判会議：メインアリーナ本部席前]
- 4 競 技 規 則 (1) (公財)全日本空手道連盟制定の空手競技規定(令和2年度)に準ずる。
(2) 競技の運用については(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部の申し合わせ事項、および**本大会の申し合わせ事項**を適用する。
- 5 競 技 種 目 **個人種目のみ** a) 男子個人形 b) 男子個人組手 c) 女子個人形 d) 女子個人組手
- 6 競 技 方 法 (1) 組手競技は、トーナメント方式とする。
(2) 形競技は、形競技は審判7名による得点方式とする。1回戦を指定形、2回戦を得意形とし、全員が演武する。1・2回戦の合計点により順位を決定する。
(3) 組手競技では高体連指定の安全具(男子5点、女子4点)を着用すること。
- 7 参 加 資 格 (1) 「第68回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
(2) 令和2年度(公財)全日本空手道連盟および大分県空手道連盟の登録会員であること。
(3) 上記(1)、(2)を満たす**3年生で参加を希望する者。さらに、本人及び保護者の参加同意書が提出できる者。**
- 8 参 加 制 限 監督1名で選手は男女とも種目ごとに1校20名以内とする。
- 9 参 加 申 込 (1) 申込期限 **令和2年6月19日(金) 必着**
(2) 申込方法 大分県高体連webサイトより参加申込書をダウンロードして必要事項を入力する。2部印刷して押印し、1部を高体連事務局へ、もう1部を下記宛先へ送付する。
***大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。**
なお、承認を得た申込電子データを下記宛メールにて送信する。
(3) 宛先 〒870-0104 大分市南鶴崎3-5-1 大分鶴崎高等学校 水江友和 宛
メール送信先：mizue-tomokazu@oen.ed.jp データ送信期限：6月18日(木)12:00必着
ファイル名は R02県総体申込【学校名】(例：R02県総体申込【大分鶴崎】)とすること。
- 10 出 場 権 の 獲 得 今年度に限り、九州・全国大会中止のため、与える出場権なし。
- 11 組 み 合 わ せ 抽 選 (1) 令和2年**6月30日(火) 13時**～ 大分商業高校(高体連事務局)
(2) 組み合わせ抽選は、専門委員により抽選基準に基づいて行う。
- 12 連 絡 事 項 (1) 競技方法の詳細は、本大会の申し合わせ事項(別紙)により定める。
- 13 感 染 症 等 の 対 策 (1) 参加校は、別紙の感染症等の対策に関する留意事項について、および本大会申し合わせ事項の「3. 感染症対策について」を関係者に周知するとともに、全員に対して感染症対策の徹底に努めるように求めること。
(2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。

0. 競技規則

- (1) (公財)全日本空手道連盟制定の空手競技規定(令和2年度)に準ずる。
- (2) 競技の運用については(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部の申し合わせ事項を適用する。
- (3) 今大会においては、下記の通り例年の申し合わせ事項から変更して実施する。

1. 競技日程

8:30 審判監督会議、9:00 開会式	13:30 女子個人組手(準決勝まで)
9:20 女子個人形(1回戦)	14:20 男子個人組手(準決勝まで)
10:05 男子個人形(1回戦)	15:10 女子・男子個人組手(準決勝)
10:50 女子個人形(2回戦)	15:40 女子・男子個人組手(決勝)
11:35 男子個人形(2回戦)	16:00 閉会式～会場撤収17:00完了
12:30 昼食	※進行が進めば日程を順次早める。

2. 形競技

審判7名による得点方式で実施し、1名演武とする。

(1) 1回戦

演武する形は、指定形(第一および第二)とする。

(2) 2回戦

演武する形は、1回戦で演武した形を除く得意形とする。

演武順は、1回戦の得点が低い者から演武する。

(3) 順位決定方法

1・2回戦の得点合計により順位を決定する。同点の場合は、2回戦の得点が高い者を上位とする。

2回戦の得点も同点の場合は、全空連が定める方法により順位を決定する。

※ 指定形および得意形は競技規定の付録17および付録18から選択しなければならない。

3. 組手競技

(1) 安全具

以下の高体連指定の安全具を着用すること。

[女子] 正拳サポーター(全空連検定・赤青)、ボディープロテクター(高体連指定または全空連検定)

ニューメンホー(タイプVIまたはVII)、シンガード・インステップガード(高体連検定)の4点

[男子] 女子の4点にセイフティーカップを加えた5点

(2) 個人組手

トーナメント方式により決勝戦まで行う。

(3) 競技時間

個人組手 決勝戦 2分間7タイム、8ポイント差

上記以外 試合時間1分30秒(1分流し、残り30秒7タイム)、6ポイント先取

3. 感染症対策について

(1) 来場者の把握

来場者は当日朝に検温を行い、37.5℃以上ある者および風邪症状のある者は来場を控えること。

競技中および事前練習中の選手、組手競技中の主審を除く全員にマスクの着用を求める。

来場者は会場入口に設置する来場者名簿に、氏名、所属(観覧者は関係する出場選手)、健康状態、入場時刻、退場時刻等を記入する。

来場者の連絡先は、大会役員および競技役員については専門委員長、選手および観覧者については所属校顧問が把握するものとする。

(2) 選手

当日の朝、検温を行い、会場到着時に健康状態と合わせて申告を行うこと。

なお、37.5℃以上の場合は出場を認めず、棄権扱いとする。来場しないこと。

発熱および風邪症状がある場合は、必ず所属校顧問へ連絡すること。

更衣室の使用はできるだけ避けること。使用は認めるが、できるだけ短時間で行うこと。

また更衣室使用の際は前後に手指消毒を行い、入室は同時に4名までとする。

事前練習は飛沫の飛散に配慮しながら一人でいき、周辺選手と十分な間隔を取ること。

選手待機場所はアリーナ後方または観覧席とし、集合整列はしない。

次選手のみコート近くに設定する指定場所にて待機すること。

(3) 観覧者

家族等必要最小限の人数に限り、応援等の観覧を認める。観覧は指定した場所のみで行うこと。

大会に出場しない部員を含めて、関係しない者の入場は認めない。

観覧席に着席の際は、前後左右1つ以上の座席を空けること。

応援は拍手のみで、発声は禁止する。

観覧席の消毒は着席前、帰る前に各自で行うこと。（消毒液は各校で準備）

(4) 消毒

大会で使用する用具（机、椅子、競技用具など）は、使用前と使用後に競技役員および参加校顧問で消毒を行う。

会場入口、競技会場内（コート周辺、本部席）、更衣室、トイレに手指用消毒液を準備する。

来場者は適宜、必要に応じて手指消毒を行うこと。

観覧席については、上記(3)の通り、参加校は観覧席用の消毒液と必要な用具を持参すること。

大会関係の消毒、手指消毒のための消毒液および必要な用具は主催者が用意する。

感染症等の対策に関する留意事項について

空手道競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 気温が高い中での大会であること及び運動不足が考えられるため、突発的な傷病等に十分留意すること。熱中症予防のため、こまめな水分補給をすること。
- (3) 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (4) 会場内に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は、必ずマスクを装着すること。ただし、熱中症予防の観点で、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合はマスクを外すこと。また、屋内でも息苦しさを感じた時は、換気や人と十分な距離を保つなどの配慮をした上でマスクを外すこと。
- (5) 会場の各所に液体石鹸や手指消毒用液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (6) 同チーム内での飲料水等の回し飲みやタオルやコップ等の共用はしないこと。
- (7) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、専門部で消毒を行うが、チーム内の用具は各指導者が責任をもって消毒すること。
- (8) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (9) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技専門部及び県高体連事務局に対して速やかに報告すること。

2 空手道競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

【大会本部】

- ・試合終了後は、速やかに次チームと入れ替わるように指示する。
- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけんと消毒液を設置する。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分する。
- ・競技中および事前練習中の選手、組手競技中の主審を除く全員にマスクの着用を義務化する。
- ・来場者は会場入口に設置する来場者名簿に、氏名、所属（観覧者は関係する出場選手）、健康状態、入場時刻、退場時刻等を記入する。
- ・当日の朝、検温を行い、会場到着時に健康状態と合わせて申告を行う
- ・来場者の連絡先は、大会役員および競技役員については専門委員長、選手および観覧者については所属校顧問が把握するものとする。
- ・更衣室使用の際は前後に手指消毒を行い、入室は同時に4名までとする。
- ・待機場所は会場内後方または観覧席とし、集合整列はしない。
- ・次選手のみコート近くに設定する指定場所にて待機する。

- ・家族等必要最小限の人数に限り、応援等の観覧を認める。観覧は指定した場所のみとする。
- ・大会に出場しない部員を含めて、関係しない者の入場は認めない。
- ・観覧席の消毒は、離席時及び帰宅前に各自で行う。(消毒液は各校で準備)
- ・大会で使用する用具(机、椅子、競技用具など)は、使用前と使用後に競技役員および参加校顧問で消毒を行う。

【選手・役員・保護者等】

※基本的には実施要項の「申し合わせ事項」に詳細を記載しています。

《密閉》

- ・室内の競技会場、更衣室、控室等は、こまめな換気を行うので協力すること。
- ・更衣室や控室等は、利用時間や利用人数を制限する場合もあるので注意すること。
- ・空手道競技会場においては、空調設備を常時稼働する。

《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチなどは避けること。
- ・競技終了時(特に組手競技)における握手は禁止する。

《密集》

- ・競技役員、補助員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保つこと。
- ・試合終了後は、速やかに観客席またはアップ場所へ移動すること。
- ・入場者を制限していますが、会場の動線は区分するので注意すること。

第 68 回大分県高等学校総合体育大会 【空手道競技】 会場レイアウト図 [杵築市文化体育館]

★：手指消毒液設置場所 … トイレ、更衣室、選手待機場所、大会本部席

